

# 10000m記録挑戦競技会

## 競技注意事項

### 1. 規則について

本大会は2020年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

### 2. 番組編成・競技日程について

本大会は11月18日(水)16時までに申告のあった棄権者を除いた競技者により番組編成を行う。

確定した競技日程及び番組編成は11月21日(土)16時に関東学連ウェブサイトに掲載する。

大会当日、公式プログラムと合わせて番組編成を掲載したデイリープログラムを大学受付にて配布する。

### 3. 競技場使用上の注意

- 1) 競技場保護のため、舗装材を傷つけるような底が硬い靴での競技エリアへの立ち入りは禁止する。
- 2) 競技場内ではテープ等の粘着跡の残るものの使用は禁止とする。
- 3) 競技場内のすべての電源は、主催者の許可なく使用してはならない。
- 4) 競技エリア及び練習場では、競技場保護のため水以外の飲料の持ち込みを厳禁とする。
- 5) 集団応援、メガホン・鳴り物等による応援及び、競技場内で大学を明示するもの(部旗、横断幕、幟等)の使用・掲出は一切禁止する。また、個人においても声を出しての応援は禁止とする。

### 4. 練習について

練習は、競技場周辺園路及び雨天走路で行うこと。集団走での練習は厳禁とする。また、安全には十分注意すること。

### 5. ナンバーカードについて

- 1) 主催者指定のナンバーカードを2枚配付する。そのままの大きさと胸と背に確実に貼ること。
- 2) ナンバーカードの地色・数字は、男女ともに黄色地・黒数字とする。
- 3) 招集時に腰ナンバー標識を2枚配付する。写真判定用の腰ナンバー標識はパンツ右下やや後方に、トランスポンダーが付いている周回記録用の腰ナンバー標識はパンツ左下やや後方につけること。

### 6. 競技者の招集について

- 1) 招集所はAゲートに設置する。
- 2) 競技者の競技エリアへの入場は競技役員の指示による。
- 3) 各種目の招集開始・完了時刻は競技日程記載の通りとし、招集開始時刻に競技者係から競技者本人が点呼を受ける。
- 4) 特別な理由がない限り、招集所の入口で手指、競技で使用するシューズ裏の消毒及びシューズの厚さ計測を行うこと。
- 5) 招集の際には、ナンバーカード・商標のチェックをする。また、出場者は腰ナンバー標識(2枚)を受け取ること。
- 6) 代理人による点呼は一切認めない。
- 7) 競技者はビデオ、カセットレコーダー、ラジオ、CD、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技エリアへ持ち込んではいない。スマートウォッチについては電波を発信しない状態

(機内モードなど)に設定している場合のみ、持ち込みを認める。

- 8) 招集完了時刻に遅れた場合、棄権したものととして処理するので注意すること。
- 9) スタート前に脱衣した衣類等の全ての荷物は、招集時に配付するビニール袋に入れ、競技役員が指示した場所に置くこと。これらは競技役員によってフィニッシュに運ばれるので、レース終了後に各自で受け取ること。

#### 7. 棄権について

エントリー後、病気または事故等によりやむなく棄権する場合は以下のいずれかにより申告すること。

- 1) 11月18日(水)16時までは不出場届(関東学連ウェブサイトに掲載)に必要な事項を記入し監督が署名捺印の上、メール(k-watanabe@kgrr.org)にて本連盟まで提出すること。
- 2) 11月18日(水)16時以降(大会当日を含む)は大会当日に招集所に用意してある不出場届に必要な事項を記入し監督が署名捺印の上、競技者係(招集所)へ提出すること。やむを得ず大会当日に競技者係へ提出できない場合は、本連盟ウェブサイトからダウンロードした不出場届に必要な事項を記入し監督が署名捺印の上、メール(kgrr@star.odn.ne.jp)にて本連盟まで提出すること。

#### 8. 競技について

- 1) 計時はすべて電気計時(0.01秒)を用いて行う。
- 2) 男子は32分00秒、女子は38分00秒で残り1周に達していない者は失格とし、競技を中止させる。
- 3) 給水は主催者で水を準備する。給水場所はバックストレートとする。
- 4) 競技終了後は競技役員の指示に従い、すみやかに競技エリアから退場すること。

#### 9. 助力について

- 1) 競技エリア内における助言は競技役員であっても認められず、当該競技者への助力とみなす。
- 2) 周回遅れか、周回遅れになりそうな選手に競技者がペースメーカーとして競技をした場合、または先行する競技者が周回遅れの競技者のペースメーカーとして競技をした場合、両者を失格として扱う。

#### 10. 結果発表・抗議について

- 1) 競技結果の正式発表は、大型スクリーンで行う。
- 2) 競技会進行中に起きた競技者の行為、または順位や記録に関する抗議は、その競技者あるいはチームの代表者により結果が正式発表されてから30分以内に、大会インフォメーションにある抗議受付用紙に記入する。その後、担当総務員(大会本部に常駐)を通じて審判長に伝達される。時間内に申し出がなければ、何ら問題はなかったものとみなす。抗議に対して審判長は速やかに裁定を行う。

#### 11. 商標について

競技者が競技エリアに商品名のついた衣類、バッグ等を持ち込む場合は「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守すること。基準をこえる商標については必ずテープ等を貼って隠すこと。

#### 12. 緊急時の対応について

- 1) 救急車などの緊急車両を手配する事態が起こった場合、一刻を争う事態でない限り大会本部の許可なく手配しないこと。手配する場合は、大会本部より車両の手配を行うので、詳細を含め大会本部に連絡すること。
- 2) 競技中の事故等による身体の故障の場合、医師が応急処置を行うが、事故の結果について主催者は

一切責任を負わないものとする。また、治療費等は本人負担とする。ただし、2020 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

### 13. その他

- 1) 競技運営上、多少競技日程を変更する場合がある。
- 2) 競技終了後は、必ずミックスゾーンを通ること。
- 3) 入場規制について

今大会は、全てのエリアで ID カードがない者の立ち入りは禁止とする。特に以下の区域に立ち入る者は、指定の ID カードを所持していなければならない。競技者は必ず ID カードをつけ、ナンバーカードでの規制エリア内への入場は認めない。

規制エリア	入場可能 ID (いずれか1つで可)
スタンド	競技役員・選手・チームスタッフ
グラウンド・招集所 ミックスゾーン・雨天走路	競技役員・選手
各諸室	競技役員

- 4) 相模原ギオンスタジアムは開門時刻を 9 時、閉門時刻を 18 時 30 分とする。
- 5) 盗難・紛失について  
主催者で預かった物品については一時保管するが、その他のものについては一切責任を負わない（遺失物等は大会インフォメーションで保管するが、回収当日の全競技終了後 1 時間以内に申し出がない場合には即日廃棄する）。
- 6) 各自で出したゴミは、必ず持ち帰り処分すること。
- 7) その他不明な点は大会本部まで問い合わせること。
- 8) 併せて、今大会新型コロナウイルス対策申し合わせ事項を参照すること。

関東学生陸上競技連盟